

事業名称
小学校建設事業

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	小学校建設事業	プール2件・整備工事6件	工事請負費	264,205	33,578	23,000			10,578	3
臨時	小学校耐震化事業	菅尾小学校校舎・屋内運動場耐震補強	委託料	178,843	5,561		4,000		1,561	2
臨時	小学校耐震化事業 (H24繰越)	新田小校舎・緒方小屋内運動場・清川小屋内運動場耐震補強	工事請負費	186,300	183,075	74,100	102,900		6,075	2
計				629,348	222,214	97,100	106,900		18,214	

2. 指標設定

成果指標	指標名	目標準年度	H26	指標の設定理由			
	数値			老朽化施設及び耐震性の不足する施設の早急な改善を図り、児童の安全を確保する			
活動指標	指標	a	改築工事の実施	b	耐震補強工事の実施	c	d
	数値	目標	3棟	目標	8棟	目標	目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
老朽化施設及び危険学校施設の解消	棟	— 棟	2 棟	3 棟
		36.4 %	54.5 %	81.8 %

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 改築工事の実施	棟	— 棟 66.7 %	1 棟 100.0 %	— 棟 100.0 %
b 耐震補強工事の実施	棟	— 棟 25.0 %	1 棟 37.5 %	3 棟 75.0 %
		—	—	—
		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
学校改築事業に実施する際の財源確保。
対応（改善点等）
財政課と協議して、年次計画により実施する。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		285,327	577,669	222,214	3,711
財源内訳	国費	12,401	314,328	97,100	
	県費				
	市債	251,900	251,800	106,900	
	その他				
	一般財源	21,026	11,541	18,214	3,711
うち経常					
事業費に係る人件費		3,655	2,576	4,359	4,436
事業費に係る人役		0.85	0.60	1.00	1.00

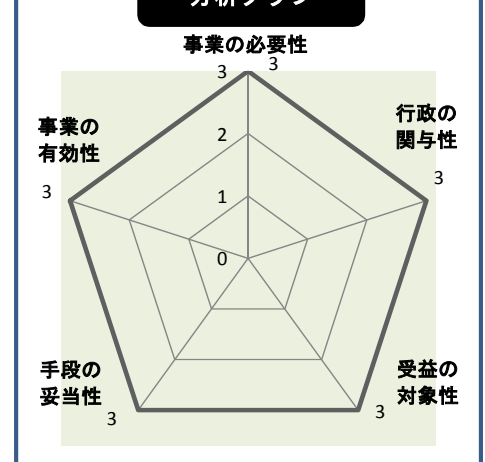
6. H27年度予算の方向性

方向性
減額
理由
H25年度からH26年度への繰越予算(菅尾小学校校舎・屋内運動場耐震補強事業)で市内小学校施設の耐震化事業は終了する予定であるが、水泳プール改築事業を実施していくため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 設置者は市であり、安全な教育環境の提供及び安心して学習に励める環境づくりのためにも必要である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 学校施設の設置者は市であることから市が実施主体となる。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 児童だけでなく、市民まで幅広く利用されている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 安全性の確保から耐震補強工事、改築工事、整備工事を行うことは必要である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 H25年度からH26年度への繰越予算をもって耐震化は終了するが、今後は水泳プール改築事業を実施していく。

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期完成を目指すこと。